

上腕式血圧計

BM-503



※ 本書に記載されているイラストはイメージです。

取扱説明書 保証書付



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。本製品は、家庭での健康管理のために、血圧を測定することを使用目的としております。

目次




安全上のご注意	1~2
通信に関して	3
定格表示記号の説明	4
梱包内容	5
各部の名称とはたらき	6~8
ご使用前に	9~11
ご使用方法	12~18
各サインについて	19
血圧値レベル表示と高血圧の目安	20
お手入れと保管	21~22
故障かな?と思ったら	23~24
エラー表示の説明	25
Q & A	26~27
アフターサービスについて	28~29
別売品について	30
血圧測定記録表	31~32
仕様	33
メモ	34
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
--	---

 警 告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。●自分で意思表示できない人や、小さな子供だけで使用させない。また、乳幼児の手の届くところに置かない。●自分で操作できない人や補助を必要とする人、取扱いに不慣れな人だけで使用させない。●カテーテルを入れた腕で使用しない。 事故やけがをするおそれがあります。●腕部の皮膚に創傷、出血を伴う症状、外傷、腫れ物のある方は使用しない。 症状が悪化するおそれがあります。●航空機内や病院など、無線通信が禁止されている区域では使用しない。 電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">●腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。 体調不良を起こすおそれがあります。●本製品に故障が発見された場合には使用を直ちに中止し、乾電池を抜く。 故障の場合にはお客様相談センターにご連絡ください。

安全上のご注意

△ 注 意



- 専用カフ（SC-216）以外のカフは使用しない。
- 電子レンジの近くで本製品を使用しない。
- 不特定多数で使用しない。
誤動作の原因になります。
- ペースメーカーなど植込み型医用電子機器・装着型医用電子機器などと併用しない。
けがの原因になったり、体調不良を起こすおそれがあります。
- 入浴後、喫煙後、飲酒後には使用しない
- 運動などで疲労しているときには使用しない。
- 必要以上の頻度で測定しない。
体調不良を起こすおそれがあります。
- 測定結果の自己判断はしない。
おかしいと思ったときは、必ず医師に相談しましょう。



- 血圧測定の目的のみで使用する。
故障や事故の原因になるおそれがあります。

通信に関して

商標について

- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標です。

電波法について

- 内蔵の無線機器を分解・修理・改造しないでください。電波法に抵触するおそれがあります。
- 本製品は日本国内のみで使用してください。海外で使用すると、その国の電波法やその他の法令に抵触するおそれがあります。



電波干渉に関するご注意


- 本製品の使用周波数帯では、無線 LAN や電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用認証機器等のほか、工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と無線 LAN や電子レンジ、移動体識別用の構内無線局などとの間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、電波の発信を停止（本製品の使用を中止）してください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や、電算システムなどと直接的または間接的にかかわる環境下では使用しないでください。

データ通信について

- 2.4GHz 付近の電波を通信している無線装置などの近くで本設備を使用した通信をすると、双方の処理速度が落ちる場合があります。
- 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境では使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 通信相手とは見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能場合があります。
- インターネットにアクセスする際の通信料は、お客様のご負担となります。
- 本製品は専用アプリ「dretec life」以外の Bluetooth® 対応機器およびアプリとの接続動作を保証しておりません。
- 電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受する可能性があります。機密を要する重要事項や、人命に関係することには使用しないでください。
- 当社では、データ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

定格表示記号の説明

	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
	直流

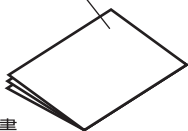
電撃保護：内部電源機器	
	BF 形装着部

血圧計の動作原理

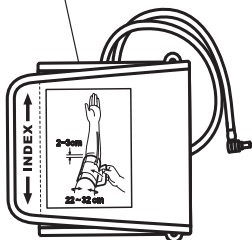
カフを最高血圧以上に加圧した後、カフ内圧力を徐々に減圧していくと、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波情報とカフ内圧力をマイクロコンピュータで解析して最高血圧および最低血圧を決定しています。

梱包内容

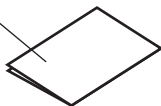
取扱説明書（保証書付）



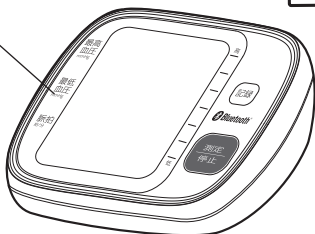
専用カフ



医療機器添付文書



本体



動作確認用電池
(単4形アルカリ乾電池 4 個)



※ 不足のものがありましたら「お客様相談センター」までご連絡ください。(29 ページをご参照ください)

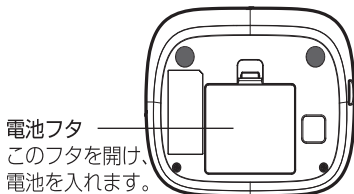
各部の名称とはたらき

本体

製品の詳細はこちら

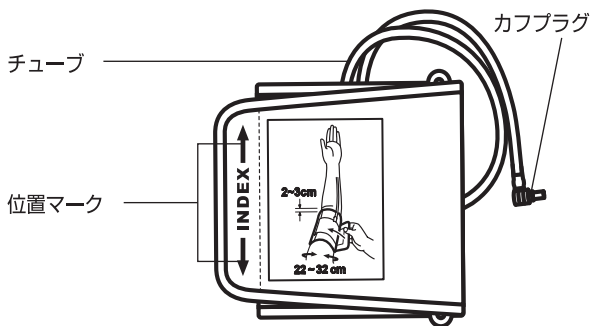


本体底面



各部の名称とはたらき

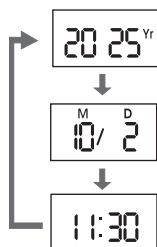
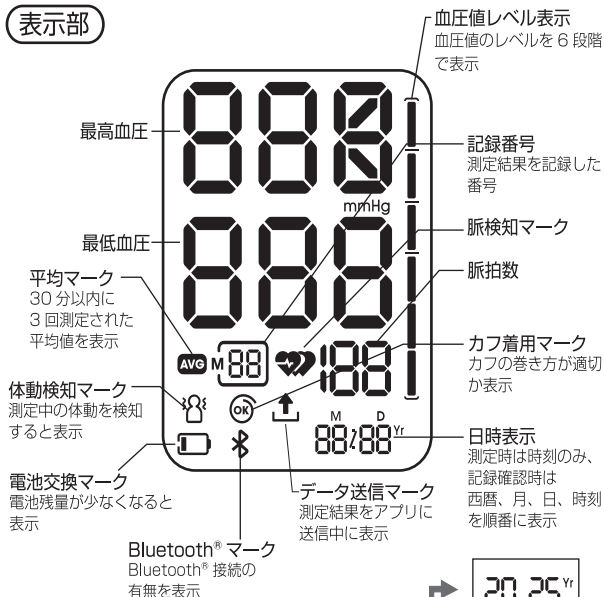
専用カフ



※製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

各部の名称とはたらき

表示部



ご使用の前に

アプリをインストールする

測定結果をアプリに記録するためには、専用アプリ「dretec life」をスマートフォンにインストールしてから、本製品のデバイス登録を行う必要があります。

1. スマートフォンに「dretec life」アプリをインストールします。
次のいずれかの方法でインストールできます。

● ウェブサイトにアクセス

[http://www.dretec.co.jp/
support/dretec_life_apps](http://www.dretec.co.jp/support/dretec_life_apps)



● アプリストアにて 「dretec life」と検索

dretec life



2. インストールが完了したら「dretec life」アプリを起動し、画面の指示に従ってアカウント登録を行ってください。
3. 本製品をデバイス登録します。
 - ① アプリのマイホーム画面の「デバイスの追加」または⊕ボタンをタップします。
 - ② 本製品の電池を入れる、または電源が切れている状態で、「記録」ボタンと「測定・停止」ボタンを同時に3秒以上長押しすると、本製品画面上でBluetooth[®]マークが点滅します。
 - ③ アプリ側が本製品を見つけると本製品画像が表示されますので、画面上の指示に従って登録をします。
- アカウント登録の詳細については、スタートガイドよりご確認くださいませ。また、その他ご質問は弊社HPの「よくあるご質問」から、「dretec life」のQ&A でご確認いただけます。



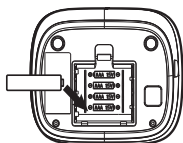
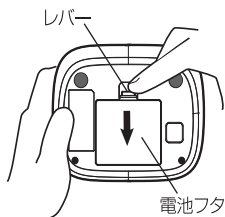
スタートガイド



よくあるご質問

ご使用の前に

電池を入れる



単4形アルカリ乾電池 4個

1. 本体裏面の電池フタのレバーを矢印の方向に軽く押し、引き上げてはずしてください。
2. 乾電池の⊕⊖を間違えないように、入れてください。
3. 電池フタをカチッと音が鳴るまで押し閉めてください。

※ 付属の電池は動作確認用です。電池寿命は短い場合があります。

※ 電池交換の際は、4個とも新しい電池に交換してください。

※ 充電電池は使用できません。

⚠電池について

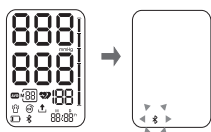
- ショートさせない。分解、加熱をしない。火中に投げない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性（+・-）を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用、保管時に電池の発熱や変形など、今までと異なることに気づいたときは、使用を中止する。

ご使用の前に

日付・時刻を設定する

- 「dretec life」アプリに登録すると、接続するたびに日時が自動的に同期されます。手動で日時を設定する必要がある場合は、以下の手順で設定してください。
- 設定中にボタンを押さないまま約1分間経過すると電源が切れます。

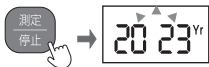
※「M」は「月」、「D」は「日」、「Yr」は「年」を表します。



1. 電池を入れると全ての表示が出た後 Bluetooth[®] マークだけが点滅します。

※この時にアプリと接続している場合は、日時は自動的に同期されます。

「測定・停止」ボタンを押すと「年」が点滅します。



2. 「記録」ボタンを押して数字を合わせます。

※「記録」ボタンは長押しすると数字が早く進みます。(数字を戻すことはできません。)



「測定・停止」ボタンを押すと「年」が決定し「月」が点滅します。

3. 同様の手順で「月」「日」「時」「分」を設定します。

※「時」は24時間表示です。



4. 「分」の設定が終わったら「測定・停止」ボタンを押します。

「OK」が表示され自動的に電源が切れます。

ご使用方法

カフを巻く

- 左右どちらの腕でも測定できますが、左と右では血圧が異なることがありますので、毎回同じ側の腕で測定してください。
- 厚手の服を着ているときは腕まくりをせず脱いでから測定してください。



1. カフプラグをカフプラグ差込口に奥まで差し込む。

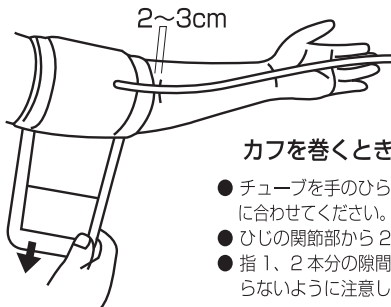
- ※ 差し込みがゆるいと正しく測定できません。
- ※ チューブを無理に曲げたり、引き抜いたりしないでください。



2. カフに腕を通し、巻きつける。

- ※ 測定可能な腕周囲は 22~32cm です。
- ※ カフは素肌か薄手の肌着の上に巻いてください。
- ※ 腕を通すときにカフが金具からはずれた場合、図のように面ファスナーを外側にして金具に通して元に戻してください。

3. 面ファスナーで固定する。



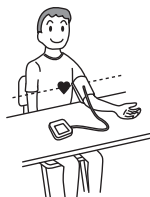
カフを巻くときの注意点

- チューブを手のひら側に向け、中指の延長線上に合わせてください。
- ひじの関節部から 2~3cm 離してください。
- 指 1、2 本分の間隙をあけて、締めすぎにならないように注意してください。

ご使用方法

測定姿勢をとる

- 安静にリラックスした状態で測定しましょう。
- カフが心臓の高さになるようなテーブルで測定してください。
- 騒音や振動のない場所で測定してください。



1. テーブルなどにひじをつける。
2. カフと心臓の高さを合わせる。
※ 高さが変わると血圧値が変わります。
3. 手のひらを上にして力を抜く。

毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定しましょう。

1日3回の測定をお薦めします。

安静にリラックスした状態を約3分間保った後、測定を開始してください。

1回目・・・起床後

(夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため)

2回目・・・昼食前

(食事の影響が無く、1日のうちで一番高い血圧値に近いため)

3回目・・・就寝前

(1日の血圧値の平均値に近いデータが得られるため)

朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

ご使用方法

次のような場合は、正しい血圧値が得られません。

- 食後 1 時間以内やお酒を飲んだあと
- コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙したあと
- 運動や入浴の直後
(20 分以上たってから安静状態で測定してください)
- 寒い場所での測定
(室温は 20℃くらいで測定してください)
- 尿意があるとき
(排尿後、数分待ってから測定してください)

次のような方は血圧値に差が出たり、正しく測定できない場合があります。

- 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧などで末梢循環障害のある方
- 不整脈の頻度の高い方、測定部の血流が少ない方
※医師に相談の上で使用してください。

測定中は、次のことを守ってください。

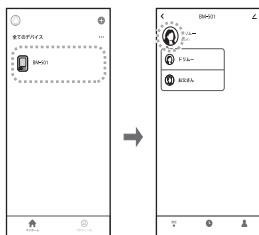
- 体や腕、指先は動かさないでください
- 測定中は本体やカフに触れないでください
- 話をしないでください
- 近くで携帯電話などの強い電波を発する機器を使わないでください。強い電波の影響によって正確に測定できなくなったり誤動作したりする原因になります。

ご使用方法

測定する

- 本体の電源が切れている状態から操作してください。
- 「dretec life」アプリを起動した状態で測定を行うと、測定結果が自動でアプリに転送されます。
- アプリを起動せずに測定した場合、測定結果は本体にのみ記録されます。後からアプリに転送することもできます。

アプリ画面



1. スマートフォンの Bluetooth[®] 設定をオンにして「dretec life」アプリを起動し、登録したデバイスをタップしてください。

※ 測定するユーザを変更したいときはアプリ測定画面左上にあるユーザアイコンをタップして、ユーザ番号を切り替えます。

※ アプリのアイコンや画面表示は、端末やバージョンにより異なる場合があります。

ご使用方法

測定する 電源が切れている状態から操作してください。




測定開始

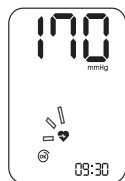


1. 「測定・停止」 ボタンを押す。

カフが自動的に最高血圧以上まで加圧された後、徐々に減圧されながら血圧を測定します。

※減圧中に再加圧される場合があります。

- 時刻とカフ内の圧力値が表示され、カフ着用マーク「」が点滅し、正しいカフ着用を検知すると、「」の点灯に変わります。
- 脈を検知すると、脈検知マーク「」が点滅します。



2. 測定が終了するとカフの空気が完全に抜け、測定結果が表示される。

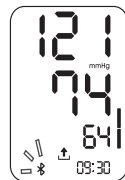
- 血圧値レベルについては 20 ページをご参照ください。

- 同時に測定結果がアプリに転送されます。
- 本体がスマートフォンと Bluetooth® 接続されていないときは Bluetooth® マークが点滅、接続されると点灯します。

※ 測定結果がアプリ画面上に表示されるまで本体の電源を切らないでください。

※ このとき測定結果を転送できなくても、後から本体とアプリを接続したときに転送することができます。

測定終了



3. 腕からカフをはずし、「測定・停止」ボタンを押して電源を切る。

- 電源を切り忘れた場合でも、オートオフ機能により約30秒で自動的に電源が切れます。

アプリに転送が完了するとしばらくして自動で電源が切れます。

※ スマートフォンと Bluetooth® 接続していない場合は、「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

ご使用方法

本体に記録したデータを呼び出す

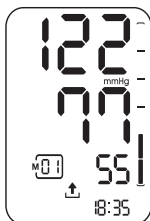
- 電源が切れている状態から呼出可能です。

記録

直近3回平均



最新



1. 「記録」ボタンを押す。

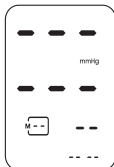
- 前回測定したデータが表示されます。
- 30分以内に3回以上測定値を記録してある場合は、「AVG」の表示が出ます。(直近3回の平均値)

2. 再度「記録」ボタンを押す。

- 「記録」ボタンを押すごとに、データをさかのぼって1つずつ表示されます。
 - 呼び出したデータは約30秒間表示し、自動的に電源が切れます。
- ※ 年、日付、時刻が約1秒ごとに切り替わります。
※ 「」マークが表示されているデータは、アプリに転送されていません。

3. 終了する場合は、「測定・停止」ボタンを押す。

- ※ 本体には99回分の測定値を記録できます。99回以降は、最も古い記録値を消去して新しい測定値を記録します。

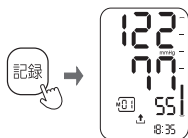


※ 左図の表示が出たときは、記録されている測定結果がありません。

ご使用方法

本体に記録したデータをすべて消去する

- 電源が切れている状態から操作してください。
- データを選んで消去することはできません。
- アプリ上の測定結果を削除したいときは、アプリから操作してください。



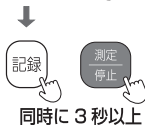
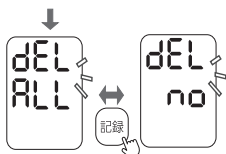
1. 「記録」 ボタンを押す。

- 前回測定したデータが表示されます。
- 30分以内に3回以上測定値を記録してある場合は、「AVG」の表示が出ます。(直近3回の平均値)



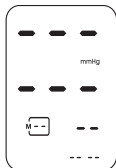
2. 「記録」 ボタンと「測定・停止」 ボタンを同時に3秒以上長押しする。

- 「dEL ALL」 が点滅します。
- ※ 「dEL ALL」 が点滅しているときに「記録」ボタンを押すと「dEL no」と表示されます。この状態で「測定・停止」ボタンを押すと消去がキャンセルされ、電源が切れます。




3. 再度「記録」と「測定・停止」ボタンを同時に3秒以上長押しする。


- 数値部分がすべて「--」になりすべてのデータ消去が完了します。



各サインについて

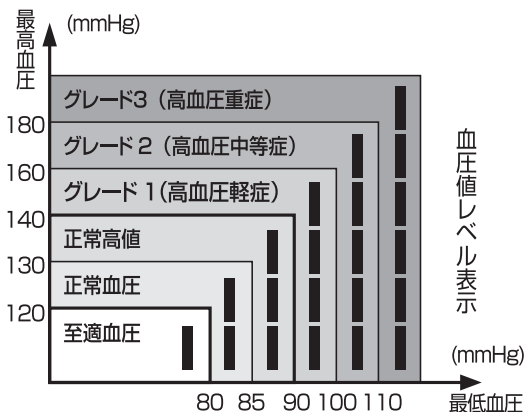
マーク	サインの名称	解 説
	血圧値レベル表示	血圧値のレベルを 6 段階で表示 詳細は 20 ページを参照してください。
	電池交換マーク	電池残量が少なくなると表示
	時刻表示	時刻を表示
	日付表示	日付を表示
	年表示	年（西暦）を表示
	記録番号	測定結果を記録した番号を表示
	脈検知マーク	測定中に脈を検知すると表示
	不規則脈波マーク	測定中に不規則な脈を検知すると表示
	直近 3 回平均マーク	30 分以内に 3 回以上測定値を記録してある場合直近 3 回の平均を表示
	カフ着用マーク	測定開始すると「  」が点滅 正しいカフ着用を検知すると「  」が点灯
	体動検知マーク	測定中に体動を検知すると表示
	Bluetooth® マーク	Bluetooth® 接続の有無を表示
	データ送信マーク	測定結果をアプリに送信中に表示

※「」マークは測定中に会話をしたり連続測定をしたときなどに表示される場合があります。安静にして再測定してください。
頻繁に表示される場合には、医師にご相談ください。

※測定結果に「」マークが表示された場合は、カフの巻き方がゆるい可能性があります。カフを巻き直して再測定してください。

血圧値レベル表示と高血圧の目安

WHO（世界保健機構）、ISH（国際高血圧学会）では、病院での血圧測定をもとに下表の血圧の分類を制定しています。高血圧の目安は、140mmHg/90mmHg 以上とされています。この値を超えたら、必ず医師の指導を受けてください。

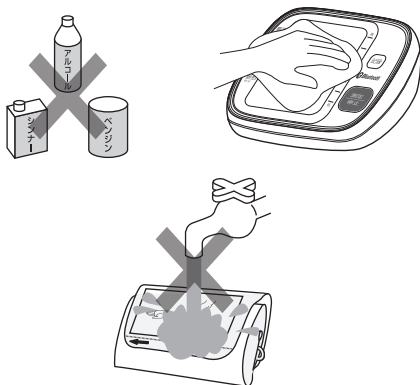


※至適血圧とは、標的器官である脳・心・腎などの臓器障を起こさないために、正常値よりも理想的な血圧値ということで設定されたものです。

お手入れと保管

お手入れについて

- 本製品はいつも清潔にしてお使いください。
- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。
アルコールやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用は、おやめください。
- 本体内部に水が入らないようにしてください。
※ カフは洗濯できません。濡らさないでください。



お手入れと保管

保管について

- カフプラグを本体のカフプラグ差込口からはずしてください。
- チューブをカフに軽く折り曲げて入れてください。
※ チューブは、無理に強く折り曲げたりしないでください。


■ 保管時のお願い

次のような場所に保管しないでください。

- ・ 乳幼児の手の届く場所
- ・ 水のかかる場所
- ・ 高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受ける場所
- ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所
- ・ 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所

※ 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

故障かな？と思ったら


こんなときは	原因	対策
血圧値が異常に低く (高く) 測定される	カフが正しく巻かれていない	カフを正しく巻いてください (12 ページ参照)
	測定中に会話したり腕を動かしたりした	静かに測定してください (13 ページ参照)
圧力が上がらない	カフプラグが正しく本体に接続されていない	正しく接続してください (12 ページ参照)
	カフが空気漏れしている	別売品の新しいカフをお買い求めください (30 ページ参照)
	カフの巻き方がゆるい	カフを正しく巻き直してください (12 ページ参照)
	寒い場所 (氷点下近く) で使用した	10℃~40℃の場所に1時間以上放置してからご使用ください
測定中電源が切れる	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
ボタンを押しても何も表示しない	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
	電池の向きが間違っている	電池を正しく入れてください
 が表示される	測定中に会話したり動いたり連続測定している	静かに測定してください (13 ページ参照)
減圧中に再び加圧されることがある	適切な血圧値を測定できなかった場合、減圧中に再加圧されることがありますが故障ではありません	
その他の現象	電池を交換してみてください 測定・停止ボタンを押して最初からやり直してください	

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	対処方法
測定結果がアプリに転送されない	アプリをインストールしていない、デバイス登録を行っていない	アプリをインストールし、デバイス登録を行ってください
	スマートフォンのBluetooth® がオフになっている	スマートフォンのBluetooth® をオンにしてください
	アプリを起動していない	アプリを起動し、登録したデバイスをタップしてから測定してください
	本製品とスマートフォンの間に障害物があるか、離れすぎている	障害物がないか確認し、10m以内で測定してください
	測定が正常に行われずエラーが表示された	安静にして測定してください (13 ページ参照)
	転送が完了する前に本体との接続が切れた	測定結果がアプリ画面上に表示されるまでは本体の電源を切らないでください

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障の可能性が考えられます。
商品の故障および修理のご依頼につきましては、販売店もしくは、お客様相談センターまでお問い合わせください。(29 ページ参照)

エラー表示の説明

エラー表示	原因	対策
	電池残量がなくなった	4個とも新しい電池と交換してください
E 1	カフが正しく腕に巻かれていないまたは、カフが正しく本体に接続されていない	カフを正しく巻き直して再測定してください(12ページ参照)
E 2	測定中に話したり動いたりしている	安静な状態で再測定してください(13ページ参照)
E 3	測定中に脈を検知できない	カフを正しく巻き直して再測定してください(12ページ参照)
E 4	測定を処理できない	安静な状態で再測定してください(13ページ参照)
OUT	測定値のいずれかが測定範囲外であった	<測定範囲> 最高血圧：55～255mmHg 最低血圧：25～200mmHg 脈拍：40～199 拍/分 安静にして再測定してください
その他のエラー表示		安静にして再測定してください 問題が解決しなければ、販売店もしくはお客様相談センターへご連絡ください

Q & A

Q1：病院の測定値よりも低い

A：病院などでは十分な安静が取れず、緊張もあるため測定値が高くなる場合がよくあります。
また、カフが心臓より高い位置で測定すると、測定値が低くなる傾向があります。

Q2：病院の測定値よりも高い

A：(1) カフがゆるいと圧迫力が動脈まで伝わらず、高く測定される場合があります。
(2) カフが心臓より低い位置で測定すると、測定値が高くなる傾向があります。
(3) 厚手の服の上からの測定や、腕まくりをした袖が腕を圧迫すると、高く測定される場合があります。

Q3：測るたびに測定値が違う

A：(1) 「血圧日内変動」と言い、血圧は常に変動します。リラックスした状態で、毎日同じ時刻に測定してください。
(2) 環境や温度変化など、いろいろな要因で測定値が変わります。
(3) 続けて測定すると腕が圧迫状態になります。リラックスした状態を約3分間以上保った後、測定を開始してください。
(4) 右腕と左腕では測定値が異なる場合があるため、毎回同じ側の腕で測定してください。

Q & A

Q4：測定中にカフの締め付けがきつく腕が痛くなる

A：(1) カフを正しく装着しないと締め付けがきつくなる場合があります。

(2) 血圧測定は血液の流れが一時的に止まるので、痛みやしびれを感じる場合があります。無理はせず測定を中止してカフを一旦はずし、しばらく安静にしてください。

(3) 血圧が高めの方は締め付けがきつくなる傾向があります。

(4) 本製品は従来の当社製品と測定方式が異なるため、従来品と比較すると加圧が強いと感じる場合があります。

Q5：測定する時間帯はいつがいいですか？

A：起床後、昼食前、就寝前など毎日同じ時刻をおすすめします。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 修理を依頼される時

- 「故障かな?と思ったら」または「エラー表示の説明」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の内容にそって修理いたします。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

2. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、「ドリテックお客様相談センター」までお問い合わせください。

お客様相談センター

ナビダイヤル **0570-075-019**

受付時間：月～金9:00～12:00, 13:00～17:00
祝祭日および当社指定休日を除く

製造販売元 **株式会社ドリテック**

〒333-0811 埼玉県川口市戸塚2-11-8

お客様サポート

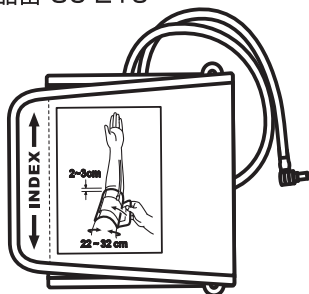


別売品について

カフは消耗品です。正確な測定をするために、古くなったカフは早めの交換をおすすめします。空気漏れが生じたら、別売品をお買い求めください。

本体やカフを廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。故障した本体やカフが正しく廃棄されなかった場合、他者に使用され、間違った測定結果を表示する場合があります。

専用カフ：品番 SC-216



※ご購入については dretec 公式ストアまたは、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

dretec 公式ストアはこちら →



血圧測定記録表

20 年 <血圧記録>

※ 測定結果については自己判断せずに、必ず医師に相談してください。

測定日 月 / 日	午前			午後		
	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						

※ このページはコピーしてご使用ください。

血圧測定記録表


20 年 <血圧記録>

※ 測定結果については自己判断せずに、必ず医師に相談してください。

測定日 月 / 日	午 前			午 後		
	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						
/						

※ このページはコピーしてご使用ください。

仕様

医療機器認証番号	307AKBZX00070000		
類別	機械器具18血圧検査または脈波検査用器具		
一般的名称	自動電子血圧計		
医療機器分類	管理医療機器		
販売名	上腕式血圧計BM-216シリーズ		
品番	BM-503		
表示方法	デジタル表示方式	測定方法	オシロメトリック方式
カフ圧力表示範囲	0~299mmHg		
測定範囲	最高血圧：55~255mmHg 最低血圧：25~200mmHg 脈拍：40~199拍/分		
測定精度	圧力：150mmHg以下：±3mmHg以内 / 150mmHg超過：±2%以内 脈拍：±5%以内		
加圧	自動加圧方式	減圧	自動排気弁方式
電源	単4形アルカリ乾電池（4個） DC6V 		
電池寿命	約300回		
装置寿命	4年もしくは10000回使用のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）		
通信方式	Bluetooth® Low Energy		
使用目的、効能、効果	健康管理のために収縮期血圧および拡張期血圧を非観血的に測定すること		
使用環境温湿度	10~40℃・15~85%RH（結露なきこと）		
輸送及び保管環境温湿度	-10~60℃・15~85%RH（結露なきこと）		
本体質量	約210g（電池を含まず）		
外形寸法	約幅121×高さ42×奥行き99mm		
専用カフ	約幅145×長さ480mm		
測定対象腕周	約22cm~32cm		
電撃保護	内部電源機器（電撃に対する保護の形式による分類） BF形装着部（電撃に対する保護の程度による装着部の分類）		
測定間隔	約1分間（安静にリラックスしている状態）		
付属品	専用カフ：品番 SC-216 動作確認用電池（単4形アルカリ乾電池4個） 取扱説明書、医療機器添付文書		
製造元	Guangdong Transtek Medical Electronics Co.,Ltd.		
製造販売元	株式会社ドリテック 埼玉県川口市戸塚2-11-8		

※ 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 に適合しています。

※ 本製品は JIS 規格 JIS T 1115 に適合しています。

※ 製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※「dretec life」アプリおよびそれに関連するサービスは、予告なく変更または終了となることがあります。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品番	BM-503		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
	本体	1年間	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 お電話		
販売店*	販売店名 ご住所 お電話		

販売店様：*欄は必ず記入してください

25-09

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合（領収書またはレシート等で代用可）、字句を書き換えられた場合。
 - ※本保証書のご提示がない場合。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 電池は保証対象外です。
- 保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には利用いたしません。

製造販売元 株式会社ドリテック 〒333-0811 埼玉県川口市戸塚2-11-8

お客様相談センター ナビダイヤル 0570-075-019 URL : <https://www.dretec.co.jp>

（受付時間：月～金 9：00～12：00、13：00～17：00 祝祭日および当社指定休日を除く）